

第10編 こども保健部

こども育成課

1 子ども・子育て支援に関する施策の推進

(1) 子ども・子育て支援事業計画

子ども・子育て支援法第61条第1項に基づく「市町村子ども・子育て支援事業計画」。教育・保育その他の子ども・子育て支援の提供体制の確保及び法に基づく業務の円滑な実施について定めるもの。

次世代育成支援対策推進法に基づく「市町村行動計画」としても位置づけ、これまで市が取り組んできた次世代育成に関する施策を継承した計画。

ア 計画の策定方法

- ・公募市民、学識経験者、教育・保育関係者などからなる「釧路市子ども・子育て会議」の意見を反映
- ・就学前児童・就学児童の保護者を対象としたニーズ調査の意見、市民を対象としたパブリックコメントの意見を反映

イ 計画期間 令和7年度～令和11年度の5年間を一期として策定

ウ 基本理念 生まれる喜び、はぐくむ喜び、寄り添う喜び それぞれの笑顔が輝くまち・釧路

2 児童館活動と放課後児童クラブ

児童館は、児童健全育成の地域拠点として、子どもの利用を一層盛んにするために、各種行事を行っている。また、小学校に就学している児童で、保護者が就労等により昼間家庭にいない児童を対象に、放課後児童クラブを実施している。

(1) 児童館・児童センター

(令和8年3月31日現在 単位：人)

館名	所在地	開設	職員構成			児童クラブ登録人員								令和7年度利用者数
			館長	児童厚生員	補助員	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計		
児童館	白樺	白樺台3丁目5番39号	昭47.12.5	1	3	1	20	15	13	13	5	2	68	10,820
	治水	治水町3番4号	昭48.12.25	1	3	1	6	5	5	3	1	0	20	6,098
	春日	春日町9番16号	昭49.2.3	1	4	0	3	18	7	3	0	0	31	6,789
	光陽	光陽町16番3号	昭51.4.4	1	3	1	12	13	9	2	0	0	36	7,940
児童センター	鳥取西	鳥取北8丁目3番2号	昭53.12.10	1	4	0	23	22	19	0	0	0	64	15,125
	大楽毛	大楽毛4丁目12番15号	昭55.1.13	1	3	1	9	2	0	6	0	0	17	5,684
	桜ヶ岡	桜ヶ岡5丁目5番1号	昭56.12.20	1	4	0	8	12	6	3	0	0	29	7,348
	米町	知人町4番37号	昭59.2.5	1	3	1	12	14	11	2	1	0	40	7,649
	愛国	愛国西3丁目24番8号	昭60.3.4	1	5	0	39	28	19	6	0	0	92	19,216
	昭和	昭和町3丁目2番1号	昭60.11.17	1	3	1	24	12	10	4	0	0	50	11,246
	美原	美原4丁目5番33号	昭62.12.20	1	4	0	12	7	6	2	0	0	27	8,053
	第2武佐	武佐3丁目47番33号	平元.12.24	1	3	1	8	4	5	4	1	0	22	4,792
	鶴ヶ岱	鶴ヶ岱1丁目9番7号	平2.12.16	1	4	0	2	7	7	2	4	2	24	5,286
	鶴野	星が浦北3丁目1番30号	平3.12.12	1	4	0	35	14	3	1	0	0	53	10,992
	芦野	芦野3丁目29番5号	平5.2.27	1	4	0	29	22	12	13	5	0	81	14,856
	望洋	春採4丁目10番16号	平6.3.1	1	3	1	19	17	14	8	5	1	64	10,549
	昭和中央	昭和中央4丁目7番1号	平18.2.4	1	6	1	67	47	17	6	0	1	138	21,253
	武佐	武佐2丁目27番16号	平20.12.22	1	5	0	31	27	19	12	3	1	93	18,797
	とんけし	寿1丁目2番27号	平26.2.22	1	4	0	8	7	5	5	4	2	31	8,708

緑ヶ岡	貝塚1丁目7番15号	平30.8.27	1	6	0	26	26	24	11	4	2	93	17,467
松浦	双葉町4番38号	令2.10.26	1	5	0	14	21	7	7	2	0	51	10,578
計			21	83	9	407	340	218	113	35	11	1,124	229,246

(2) 放課後児童クラブ

児童館未設置地区の放課後児童対策として、学校校舎や公共施設を活用した放課後児童クラブを実施している。(令和8年3月31日現在 単位：人)

クラブ名	所在地	開設	職員構成	児童クラブ登録人員								令和7年度利用者数
				1年	2年	3年	4年	5年	6年	計		
新陽放課後児童クラブ	新富士町4丁目6番8号	平18.5.15	4	6	3	5	2	0	0	16	2,911	
阿寒放課後児童クラブ	阿寒町富士見1丁目17番1号	平15.4.14	3	8	0	5	2	3	1	19	1,852	

3 保育所の入所状況及び職員数

(令和8年4月1日現在 単位：人)

区分	名称(保育園・所)	定員	現員	保育士	調理員	掃除他	入所年齢
市立	新富士	90	66	9(5)	(3)	(1)	1歳
	鳥取	90	83	13(11)	(4)	(1)	3カ月
	芦野	75	65	12(8)	(4)	(4)	3カ月
	小計	255	214	34(24)	(11)	(6)	
法人立	釧路第1福ちゃん	75	71	12(4)	2(4)	(4)	産後57日目以降
	釧路第2福ちゃん	45	42	3(9)	1(1)	(2)	3カ月
	昭和どんぐりの家	60	68	8(16)	1(4)	1(2)	産後57日目以降
	治水どんぐりの家	60	64	8(14)	1(4)	(3)	産後57日目以降
	釧路旭夜間	20	10	3(4)	(3)		3カ月
	小計	260	255	34(47)	5(16)	1(11)	
合計		515	469	68(71)	5(27)	1(17)	
広域入所			0	・保育士数は園長を除く。()内は会計年度任用職員等の正職員以外で外数。			
再計			469				

4 認定こども園の入園状況及び職員数

(令和8年4月1日現在、単位：人)

名称	定員	現員		保育士等	調理員	掃除他	入園年齢(保育) ※教育認定は満3歳
		教育	保育				
認定こども園よしの	65	15	60	14(4)	1(1)	2(1)	3カ月
釧路あさひ認定こども園	110	9	109	19(15)	1(5)	1(2)	3カ月
釧路風の子認定こども園	70	14	65	19(7)	1(4)	2(1)	3カ月
かしわ認定こども園	90	1	80	13(8)	1(5)	1(1)	産後57日目以降
美原認定こども園	67	4	52	9(5)	1(3)	(1)	3カ月
桂恋認定こども園	35	3	30	3(8)	1(1)	(1)	3カ月
ことぶき認定こども園	74	2	55	6(7)	(4)	(1)	3カ月
あいこう認定こども園	100	4	100	21(3)	1(5)	2	産後57日目以降
釧路おたのしけ認定こども園	80	3	69	12(11)	1(4)	1(1)	3カ月
双葉認定こども園	84	10	43	5(6)	1(2)	(1)	3カ月
釧路頌栄保育園	65	7	38	8(12)	1(3)	(2)	3カ月
釧路はるとり保育園	60	2	48	17(1)	2(1)	3	産後43日目以降

釧路共栄保育園	80	4	56	11(7)	(4)	2(1)	産後43日目以降
釧路わかくさ保育園	60	2	54	11(6)	1(4)	1(3)	産後43日目以降
釧路さかえ保育園	100	6	88	7(16)	1(3)	1(3)	産後50日目以降
釧路認定こども園	90	3	96	18(11)	2(3)	(3)	3カ月
音別認定こども園	45	2	17	5(2)	(2)	(1)	3カ月
釧路カトリック幼稚園	60	15	15	3(3)		1(3)	満3歳
釧路白樺幼稚園	23	9	9	5(3)		1	満3歳
釧路桜幼稚園	65	29	20	9(4)		1(2)	満3歳
釧路ひばり幼稚園	45	25	12	5(3)		1(2)	満3歳
かすみ幼稚園	80	40	12	5(5)		1(3)	満3歳
釧路あおば幼稚園	70	33	16	7(5)		1(1)	満3歳
美原つくし幼稚園	65	17	9	7(3)		1(2)	満3歳
釧路短期大学附属幼稚園	63	15	21	10(5)		(3)	満3歳
ひぶな幼稚園	115	27	83	16		1	満1歳
釧路ひまわり幼稚園	140	63	50	15(6)		3(4)	満3歳
認定こども園阿寒幼稚園	62	8	23	5(8)	(3)	(2)	3カ月
湖畔幼稚園	110	41	71	12(16)		2(3)	1歳
愛国フレンドようちえん	60	38	18	6(6)		(4)	満3歳
わかばフレンドようちえん	130	66	61	8(14)	(6)	(2)	1歳
みはらフレンドようちえん	70	13	17	6(2)		(3)	満3歳
第二豊川幼稚園	80	23	13	8(3)		2	満3歳
釧路豊川幼稚園	80	44	9	11(7)		3	満3歳
昭和スポーツ幼稚園	85	54	21	13(3)		2(3)	満3歳
合計	2,678	651	1,540	349(225)	16(63)	36(60)	

5 幼稚園の概要

(令和8年4月1日現在 単位：人)

区分	名称	定員	園児数	年齢別			教員数	職員数
				3歳児	4歳児	5歳児		
市立	マリモ幼稚園	105	10	3	3	4	3(1)	(1)
私立	釧路聖母幼稚園	20	19	5	3	11	2(1)	(1)
	グリー幼稚園	25	9	2	1	6	2(3)	1(6)
	貝塚幼稚園	30	19	3	4	12	3(3)	1(3)
	仏教釧路幼稚園	15	12	5	3	4	1(4)	1
合計		195	69	18	14	37	11(12)	3(11)

6 地域型保育事業施設の入所状況及び職員数

(令和8年4月1日現在 単位：人)

名称	定員	現員	保育士	調理員	掃除他	入所年齢
あいいく保育園	18	13	2(3)			3カ月
保育園キッズランド	19	19	6(2)	(2)		2カ月
小規模保育園 はいほーむ	15	13	2(9)	1(1)		2カ月
Pーぼけっと	5	4	3			3カ月
保育所 みんなのおうち	5	6	1(1)	(1)		産後57日目以降
合計	62	55	14(15)	1(4)		

7 保育所等年度別入所状況（保育認定分）

（単位：人、％）

区分	定員	前年度 継続申込 児童数 ①	新規申込 児童数 ②	入所希望 児童数 ①+②=③	入所 児童数 ④	潜在 待機 児童数 ③-④	入所希望 児童の 入所率 ④/③×100	新規申込 児童の入所率 (④-①)/② ×100
令和6年度	2,193	1,677	434	2,111	2,046	65	96	85
令和7年度	2,137	1,653	451	2,104	2,037	67	96	85
令和8年度	2,194	1,650	463	2,113	2,064	49	97	89

※各年度4月1日現在。入所児童数には他の町村に保育を委託した広域入所児童を含む。

8 法人立保育所等運営助成

市内の法人立保育所等に対し、円滑な施設運営、児童処遇の向上及び特別保育事業の推進により、児童福祉の向上を図るため運営費を補助する。

- (1) 補助対象施設 市内の法人立保育所5施設及び幼保連携型及び保育所型認定こども園16施設（保育認定分）
- (2) 令和8年度予算額 280,397千円
- (3) 補助対象項目 保育士人件費、調理員等人件費、管理費、事業費、特別保育事業費

9 夜間保育事業

夜間、保育を必要とする児童を健全育成するため、釧路夜間保育園運営委員会が釧路旭保育園（社会福祉法人）を借り、昭和56年5月1日から夜間保育を実施していたが、昭和61年4月1日に認可を受け、社会福祉法人釧路まほし学園が釧路旭夜間保育園として運営している。

- (1) 定員 20人
- (2) 保育時間 午後2時から午前2時まで

10 特別支援保育事業

保育を必要とし、心身の障がい等により特別な支援を必要とする児童を、他の児童とともに集団保育することにより、心身の発達促進と生活習慣の自立を図る事業で、次の保育所等で実施している。

- (1) 実施園 市立保育園3施設、市立認定こども園1施設、法人立保育所5施設、法人立幼保連携型認定こども園10施設、法人立保育所型認定こども園6施設
- (2) 対象児童 集団保育や日々の通所が可能な3歳以上の障がいのある児童
- (3) 7年度実績 保育対象児童数 91人

11 一時預かり事業

保護者の就労形態の多様化に伴う一時的保育や、保護者の傷病等の緊急一時的な保育、保護者の心身のリフレッシュ等による一時的な保育の需用に対応するため、次の保育所等で実施している。

- (1) 実施園 市立芦野保育園・釧路あさひ認定こども園・桂恋認定こども園・釧路風の子認定こども園・釧路共栄保育園・釧路おたのしけ認定こども園・治水どんぐりの家保育園・市立認定こども園阿寒幼稚園・かしわ認定こども園
- (2) 保育期間
 - ・非定型的保育 平均週3日
 - ・緊急保育、私的な理由による保育 保育を要する期間、1カ月12日以内
- (3) 定員 保育対象児童数 1日3人程度
- (4) 対象児童 就学前の乳幼児で、あさひ・桂恋・おたのしけ・かしわは6カ月から、芦野・風の子・共栄・治水どんぐりの家・阿寒は満1歳から
- (5) 7年度実績 年間利用延べ児童数 芦野 286人、あさひ 26人、桂恋 229人、風の子 96人、共栄 89人、おたのしけ 108人、治水どんぐりの家 159人、阿寒 29人、かしわ 51人

12 休日保育事業

保護者の休日就労により家庭での保育が困難である児童を保育所等において保育することにより、児童の健全育成及び保護者の子育て支援を図ることを目的として、平成8年1月より実施している。

- (1) 実施園 釧路旭夜間保育園・小規模保育園はいほ一む（令和7年4月1日より実施）
- (2) 定員 旭夜間 15人、はいほ一む 15人
- (3) 開園日 日曜日及び「国民の祝日に関する法律」に定める祝日
（12月29日から1月3日の期間を除く）
- (4) 7年度実績 年間利用延べ児童数 旭夜間 253人、はいほ一む 232人
開所日数 旭夜間 65日、はいほ一む 65日

13 延長保育事業

保護者の就労形態の多様化等に伴う保育時間の延長需用に対応するため、次の保育所等で実施している。
なお、開園時間及び延長時間は保育所等により異なる。

- (1) 実施園 市立保育園・釧路頌栄保育園・釧路第1福ちゃん保育園・釧路第2福ちゃん保育園
・釧路認定こども園・釧路さかえ保育園・釧路わかくさ保育園・かしわ認定こども園・美原認定こども園・釧路あさひ認定こども園・桂恋認定こども園・昭和どんぐりの家保育園・釧路旭夜間保育園・釧路はるとり保育園・釧路風の子認定こども園・ことぶき認定こども園・あいこう認定こども園・釧路共栄保育園・釧路おたのしけ認定こども園・治水どんぐりの家保育園・双葉認定こども園・認定こども園よしの・市立認定こども園阿寒幼稚園
- (2) 7年度実績 年間利用延べ児童数 14,923人（実施保育所等の総合計）

14 病児保育事業

病気の回復期に至らない状況にあり、かつ当面の症状の急変が認められない場合、保護者の就労等により家庭で保育を行うことが困難である児童の一時的な保育を以下の施設で実施している。

- (1) 実施施設 病児保育施設スクラム
- (2) 定員 1日10人
- (3) 対象児童 生後3カ月から小学校6年生まで
- (4) 7年度実績 年間利用延べ児童数 301人

15 病後児保育事業

病気やケガの症状が落ち着き、登園できる状態まで回復しているが、集団保育が妥当とは考えられない状態であり、保護者の就労等により家庭で保育できない場合に次の保育所で実施している。

- (1) 実施園 釧路共栄保育園
- (2) 定員 1日3人
- (3) 対象児童 満1歳以上の児童
- (4) 7年度実績 年間利用延べ児童数 15人

16 地域子育て支援拠点事業

子育てに対する相談・指導など、地域における子育て家庭に対し支援を行うことにより、保護者の身体的、心理的負担の軽減を図ることを目的に実施している。

(1) 釧路市子育て支援総合センター（令和7年10月開設）

ア 場 所	釧路市幸町9丁目1番地 釧路市交流プラザさいわい1階
イ 開設時間	午前9時から午後5時まで（月曜日から土曜日まで）
ウ 職 員	室長1人、センター長1人、担当者3人
エ 主な事業	電話・メール等による子育て相談、育児指導や交流の場の主催
オ 7年度実績	相談件数 2,124件（電話24件、メール2件、面接2,098件） 年間参加延べ組数（親子） 6,062組 ※東部（8月末閉館）の実績含む

(2) 釧路市中部子育て支援センター（平成5年11月開設、令和7年10月改称）

ア 場 所	釧路市芦野3丁目10番9号 芦野保育園併設
イ 開設時間	午前9時から午後5時まで（月曜日から土曜日まで）
ウ 職 員	センター長1人
エ 主な事業	電話・メール等による子育て相談、育児指導や交流の場の主催
オ 7年度実績	相談件数 1,494件（電話2件、面接1,492件） 年間参加延べ組数（親子） 1,743組

(3) 釧路市西部子育て支援センター（平成23年11月開設、令和7年10月改称）

ア 場 所	釧路市鳥取北4丁目21番8号
イ 開設時間	午前9時から午後5時まで（月曜日から土曜日まで）
ウ 職 員	室長補佐1人、担当者2人
エ 主な事業	電話・メール等による子育て相談、育児指導や交流の場の主催
オ 7年度実績	相談件数 2,386件（電話8件、面接2,378件） 年間参加延べ組数（親子） 4,199組

(4) 釧路はるとり保育園子育て支援センター（平成18年4月開設）

ア 場 所	釧路市武佐1丁目3番5号 釧路はるとり保育園内
イ 開設時間	午前10時から午後4時まで（月曜日から金曜日）
ウ 職 員	所長1人、担当者2人
エ 主な事業	子育て相談、子育て講座、遊びの広場、子育て情報発信
オ 7年度実績	相談件数 273件（電話1件、面接272件）、来所 430組

(5) 釧路風の子認定こども園子育て支援センター（平成19年4月開設）

ア 場 所	釧路市鳥取南7丁目2番9号 釧路風の子認定こども園内
イ 開設時間	午前9時から午後4時まで（月曜日から金曜日）
ウ 職 員	所長1人、担当者2人
エ 主な事業	子育て相談、子育て講座、遊びの広場、子育て情報発信
オ 7年度実績	相談件数 250件（電話173件、面接77件）、来所 336組

17 つどいの広場事業

少子化・核家族化を背景として、子育ての不安や悩みを抱えている子育て親子に、親子の交流や情報交換、育児相談などの場を提供するため、平成18年2月に新設した昭和中央児童センターに「親子つどいの広場事業」を開設した。

(1) 場 所	釧路市昭和中央4丁目7番1号 昭和中央児童センター内
(2) 開設時間	午前9時から午後2時まで（月曜日から金曜日）
(3) 職 員	子育てアドバイザー2人
(4) 主な事業	子育て相談、子育て講座、遊びの広場、子育て情報発信
(5) 7年度実績	相談件数 1,476件（面接 1,476件） 年間参加延べ組数（親子） 1,585組

18 ファミリー・サポート・センター事業

育児に関する会員制の相互援助活動を組織化し、仕事と育児を両立できる環境を整備すると共に、地域の子育て支援をするために釧路市社会福祉協議会に運営委託し、道内6番目の都市として、平成15年10月1日に開設した。

- (1) 事業内容 保育施設等への開始前、終了時の託児など
- (2) 対象児童 生後6カ月から小学校6年生まで
- (3) 利用時間 午前6時から午後10時まで（日曜、祝日も利用可）※会員登録が必要
- (4) 利用料金 祝日を除く月～金までの午前7時～午後7時は、30分ごとに300円、それ以外の時間は30分ごとに350円。
- (5) 委託先及び問合せ先 釧路市社会福祉協議会内 子育てサポートセンター・すくすく TEL23-2552

こども支援課

1 児童手当及び特例給付

(1) 支給要件等

18歳に達する日以後の最初の3月31日までの児童（高校生年代修了前の児童）を養育している者。
施設入所等の児童については、施設の設置者。

児童手当（制度改正により、令和6年10月分から支給額変更）

0歳以上3歳未満	児童1人につき、月額15,000円
3歳以上高校生年代修了前（第1子、第2子）	児童1人につき、月額10,000円
0歳以上高校生年代修了前（第3子以降）	児童1人につき、月額30,000円
大学生年代	児童1人につき、月額0円（人数カウントのみ対象）

(2) 児童手当及び特例給付受給状況（令和8年3月31日現在） （単位：世帯、人）

区 分		令和5年度	令和6年度	令和7年度
児童手当	世帯数	7,912	8,969	9,224
	児童数	12,533	14,593	15,109
特例給付	世帯数	173	—	—
	児童数	272	—	—
合 計	世帯数	8,085	8,969	9,224
	児童数	12,805	14,593	15,109

※特例給付とは、所得が所得制限限度額以上所得上限限度額未満の児童を養育している者。

※制度改正により、令和6年10月分から所得制限撤廃のため令和6年度より特例給付なし。

（児童1人につき、月額5,000円）

2 児童扶養手当及び特別児童扶養手当

(1) 支給要件等

ア 児童扶養手当

離婚などの理由により、父または母と生計を同じくしていない18歳に達する日以後の最初の3月31日までにある児童を養育している母または父、もしくは養育者に支給。（所得制限あり）

月額（全部支給の場合）	児童1人	48,050円
	2人目以降1人につき	11,350円加算

イ 特別児童扶養手当

身体や精神等に障がいのある20歳未満の児童を養育している父もしくは母、養育者に支給。（所得制限あり）

月額	1級	58,450円
	2級	38,930円

(2) 児童扶養手当及び特別児童扶養手当受給状況 （各年12月末現在 単位：世帯）

区 分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
児童扶養手当	2,184	2,097	2,011
特別児童扶養手当	687	712	747

3 災害遺児手当の支給

昭和46年4月から実施しており、交通・労働及び海上災害の遺児を養育している保護者に遺児一人につき月額5,000円を義務教育終了まで支給する。また、災害遺児手当支給対象児が義務教育終了時に卒業祝金として一人につき10万円を贈呈する。

災害遺児手当支給状況 (単位：世帯、人)

区 分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
世 帯 数	10	8	6
児 童 数	13	9	6

卒業祝金支給状況 (単位：世帯、人)

区 分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
世 帯 数	3	3	3
児 童 数	3	3	3

4 入院助産制度

(1) 受給要件

経済的理由により、出産費用を支払うことが困難な妊産婦への助成制度であり、市民税が非課税世帯の方、又は生活保護受給世帯の方が対象。

(2) 年度別階層別措置人員 (単位：人)

区 分	A階層	B階層	C階層	D階層		措置総数
				1	2	
令和5年度	8	15	0	0	0	23
令和6年度	13	16	0	0	0	29
令和7年度	10	10	0	0	0	20

5 家庭児童相談室

児童を健全に養育するためには、地域社会が果たす役割も重要であるが、それにもまして児童の基本的な生活の場である家庭が果たす役割は非常に大きく、児童問題を家庭と密着して考えていこうとする目的で相談室を設置し、相談・指導を行っている。

(1) 家庭児童相談室受付状況 (単位：件)

区 分	性格・生活習慣	知能言語	学校生活	非行	家族関係	環境福祉	心身障害	その他	計
令和5年度	3	3	1	0	40	1	0	1	49
令和6年度	3	0	1	0	31	0	0	3	38
令和7年度	2	0	9	0	56	0	0	5	72

(2) 児童虐待に関する相談の件数 (単位：件)

年 度	計
令和5年度	187
令和6年度	169
令和7年度	105

(3) 釧路市家庭福祉推進連絡協議会（要保護児童対策地域協議会）の開催

関係機関が集まって健全な家庭づくりや地域福祉などについての協議・要支援家庭等の情報の共有や支援の方法等の検討を実施。

会議開催状況

(単位:回)

区 分	代表者会議	実務者会議	庁内連絡会議	個別ケース検討会議
令和5年度	1	2 (内1回書面開催)	1	83
令和6年度	1	3	1	74
令和7年度	1	3	1	63

※新型コロナウイルス感染症予防対策のため書面開催あり。

6 子育て支援事業

(1) 育児支援家庭訪問事業

育児等の支援が必要な家庭及び産後3カ月以内で支援者のいない母親に家事や育児に必要な技術の指導及び助言する支援員を派遣。

支援状況

(単位:世帯、回)

区 分	養 育 支 援		産 後 支 援		家 事 支 援	
	支援世帯数	支援回数	支援世帯数	支援回数	支援世帯数	支援回数
令和5年度	29	264	29	235	—	—
令和6年度	25	288	36	337	—	—
令和7年度	13	253	24	252	1	2

※2025(令和7)年度より家事支援事業拡大

(2) 子育て短期支援事業

保護者の疾病やその他の理由により一時的に養育困難な場合に児童養護施設で養育・保護を行う。

利用状況

(単位:件、日)

区 分	ショートステイ		トワイライトステイ	
	相談件数	利用日数	相談件数	利用日数
令和5年度	96	356	12	22
令和6年度	144	516	5	12
令和7年度	123	446	16	25

(3) ひとり親家庭等日常生活支援事業

保護者の一時的な傷病等により日常生活を営むのに支障がある世帯に家庭生活支援員を派遣。

利用状況

(単位:日、時間、世帯)

区 分	派遣日数	派遣時間	世帯数
令和5年度	323	449.5	5
令和6年度	389	506.0	3
令和7年度	240	359.0	1

(4) あけぼのママースクール

子育てに悩み引きこもりがちな母子に対し、ボランティア活動やレクリエーション事業を通じてコミュニケーション能力の向上や社会参加を促し、社会的孤立の解消を図る。

利用状況 (単位：日、人)

区 分	開催日数	延参加人数	参加実親数
令和5年度	12	49	7
令和6年度	12	50	5
令和7年度	12	48	8

7 ひとり親家庭支援事業

(1) 母子相談

母子及び寡婦福祉対策の一環として、母子自立支援員が生活全般について相談・指導しており、これらの福祉増進に努めている。

母子相談の受付状況 (単位：件)

区 分	住 宅	医 療	家庭紛争		就 職	結 婚	児 童	資 金		生 活 保 護	その他	計
			夫等の 暴 力	その他				貸 付	償 還			
令和5年度	4	270	5	2	145	14	110	52	0	87	658	1,347
令和6年度	23	206	33	26	160	7	146	61	1	56	570	1,289
令和7年度	40	169	53	15	167	3	181	74	0	52	479	1,233

(2) ひとり親家庭自立支援給付金支給事業

ひとり親家庭の親の経済的自立を図るため給付金を支給し、職業能力向上や就業機会の創出を図る。

給付決定状況 (単位：件)

区 分	自立支援教育訓練給付金	高等職業訓練促進給付金
令和5年度	4	23
令和6年度	6	21
令和7年度	1	15

(3) ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業

ひとり親家庭の親及びその子どもの学び直しを支援することにより、より良い条件での就職や転職に向けた可能性を広げ、安定した雇用につなげる。

給付決定状況 (単位：件)

区 分	計
令和5年度	0
令和6年度	0
令和7年度	0

(4) ひとり親就労自立支援促進事業（平成26年度から実施）

ひとり親家庭の親の就業適性の発見、職業意識の向上を目的とした事業を実施。

開催状況 (単位:人、日間)

区 分	就労セミナー		企業説明会事業	
	参加人数	実施期間	参加人数	実施期間
令和5年度	4	1	7	1
令和6年度	3	1	4	1
令和7年度	3	1	1	1

8 女性保護

売春防止法に規定する要保護女子をはじめ、家族関係の破綻、生活の困窮等困難を抱える女性等に対し、幅広く相談・助言・指導を行い、DV相談に関しては、緊急性の判断に加え相談者の不安解消、安心で安定した生活環境づくりへの支援を行う。

女性相談の受付状況 (単位:件)

区分	施設入所	経済	就職	結婚問題	住宅	家庭	背後関係	その他	合計
令和5年度	1	30	1	111	2	19	2	57	223
令和6年度	0	40	1	95	2	34	0	44	216
令和7年度	1	57	0	71	5	42	0	25	201

DV相談状況 (単位:件)

区 分	計
令和5年度	64
令和6年度	71
令和7年度	57

健康推進課

1 予防接種（令和7年度実績）

区 分	接種者延べ数
五 種 混 合	2,225人
四 種 混 合	186人
二 種 混 合（2期）	702人
不 活 化 ポ リ オ	0人
麻 し ん ・ 風 し ん 混 合	1,324人
B C G	560人
ヒ ブ	52人
小 児 用 肺 炎 球 菌	2,259人
水 痘	1,099人
日 本 脳 炎	2,834人
B 型 肝 炎	1,642人
子 宮 頸 が ん	1,040人
ロ タ ウ イ ル ス	1,057人
高 齢 者 イン フ ル エ ン ザ	27,008人
高 齢 者 肺 炎 球 菌	859人
新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス	1,906人
帯 状 疱 疹	5,416人
合 計	50,169人

2 骨粗しょう症検診（令和7年度実績）

	男 性	女 性	計	検 診 結 果		
				異 常 な し	要 指 導	要 精 検
総 数	4人	40人	44人	24人	14人	6人
比 率	9.1%	90.9%	100%	54.6%	31.8%	13.6%

3 健康診査（令和7年度実績）

(1) がん検診

	受診者数	内総合がん検診
胃 がん 検 診	2,914人	468人
子 宮 頸 が ん 検 診	3,305人	207人
乳 がん 検 診	2,615人	249人
肺 がん 検 診	3,582人	468人
大 腸 が ん 検 診	5,193人	468人

(1)-2 がん検診推進事業（無料クーポン）

	受診者数
子 宮 頸 が ん 検 診	48人
乳 がん 検 診	145人

(2) 歯周病検診

	受診者数
歯周病検診	262人

(3) 肝炎ウイルス検診

	受診者数	内無料受診券
肝炎ウイルス検診	211人	125人

4 市民健康づくり事業（令和7年度実績）

(1) 若者健診

対象	受診者数	結果説明(個別指導)
18～39歳の市民	601人	9人

(2) キッズ健診を主体とする栄養改善に向けた総合的事業

ア 小4対象健康教育

対象	内容	参加者数
小学4年生 市内全小学校(27校)	健康教育(保健師)	936人

イ プレキッズ健診（参加者実人数93人）

対象	内容	参加(受診)者数	備考
小学5年生 市内2校 (釧路小、鳥取小)	健康教育(保健師)	89人	-
	健診(身体計測・腹囲・血糖測定・体組成測定)	75人	血糖測定64人※
	親子栄養セミナー (えいようラボラトリ合同会社)	-	-
	4時間目：児童向け	86人	-
	給食時間：適切な主食量について	86人	-
	5時間目：親子向け	86人	保護者37人参加

※令和7年度より採血（一般血液検査）から血糖測定へ変更

ウ キッズ健診

対象	事業	内容	参加者数
小学5年生 小学6年生 中学1年生	I	健診（身体計測、血圧、腹囲、血液検査）	83人
	II	① 親子健康ワークショップ（集団）	141人（親子68組）
		② 保健師による保健指導（個別） ※①の欠席者	27人（親子15組）
	III	個別栄養面談 ※ハイリスク児8組抽出	16人（親子8組）

※事業II-①およびIII：えいようラボラトリ合同会社と協働

【キッズ健診対象の詳細】

小学5年生	新規（公募）
小学6年生	前年度のプレキッズ健診実施校の児童限定（公募）
中学1年生	前年度のキッズ健診の要フォロー者（当課抽出）

5 エキノコックス症第1次検診（令和7年度実績）

	受診者数
エキノコックス症第1次検診	28人

6 休日・夜間救急医療体制

(1) 休日救急医療（初期救急医療）

土曜日の午後を含め、日曜日、祝日及び年末年始の休日救急医療は、外科系は、一般社団法人釧路市医師会会員の開業医の輪番制による在宅当番医制度を運用し、内科・小児科系は、釧路市休日夜間急病センターが担当している。

担 当 医 院	内小児科系 釧路市休日夜間急病センター	外科系1カ所 在宅当番医院
診 療 時 間	午前9時から午後5時まで	午前9時から午後5時まで

(2) 夜間救急医療（初期救急医療）

夜間救急医療は、内科・小児科系については、午後7時から翌朝午前7時まで、平成20年4月1日に開設した釧路市休日夜間急病センターが担当し、外科系は、午後6時から翌朝午前9時まで、病院群輪番制により下記病院が担当している。

市立釧路総合病院、釧路赤十字病院、釧路労災病院、道東勤医協釧路協立病院、釧路孝仁会記念病院、釧路三慈会病院、東北北海道病院

(3) 二次救急医療

初期救急医療機関受診患者のうち、入院や手術が必要な場合、二次救急医療機関に転送する。二次救急医療は診療科ごとに下記病院が担当している。

市立釧路総合病院、釧路赤十字病院、釧路労災病院、道東勤医協釧路協立病院、釧路孝仁会記念病院、釧路三慈会病院、東北北海道病院、清水桜が丘病院、釧路優心病院

7 休日緊急歯科診療所

名 称	釧路市休日緊急歯科診療所
所 在 地	釧路歯科医師会館内（釧路市城山2丁目2番15号）
開 設 年 月 日	昭和56年4月3日（診療開始4月5日）
診 療 内 容	緊急を要する歯科治療
診療日及び診療時間	日曜日、祝祭日、年末年始の午前10時～午後12時半、午後2時～午後4時
診 療 体 制	歯科医師1名（一般社団法人釧路歯科医師会会員の輪番） 歯科衛生士2名、事務員1名
令 和 7 年 度 実 績	診療日数72日、患者数689人（1日平均9.6人） 内訳市内528人、管内96人、管外65人（旅行者を含む）

8 母子保健事業（令和7年度実績）

(1) 母子健康手帳の交付（防災庁舎、阿寒地区、音別地区、毎日）

事 業 内 容	利 用 者 数 等
妊娠届出書を受取り、妊娠・出産・育児に関する母子の健康状態を一貫して記録しておく母子健康手帳を交付する。	新規交付数 614人 再交付数 18人 計 632人

(2) 釧路市妊産婦安心出産支援事業

事 業 内 容	利 用 者 数 等
分娩可能な産科医療機関までの距離が遠く、心身両面の負担や経済的負担が大きい妊産婦に対して費用の一部を助成。 ・阿寒・音別地区：健康診査や出産準備に係る費用 ・里帰り出産：出産準備に係る費用（令和6年4月より開始）	利用件数 15件

(3) 産後ケア事業 令和元年10月より開始

事 業 内 容	利 用 者 数 等
産後1年未満の産婦と乳児が対象。 出産後、医療機関や助産院に宿泊し、助産師から育児・母乳についての相談や産婦のからだ・こころのケアの実施。	1泊2日 98組 2泊3日 2組

(4) 新生児聴覚スクリーニング検査 令和3年4月より開始

事業内容	利用者数等
難聴の早期発見・早期療育を図るために、新生児聴覚スクリーニング検査費用の一部を助成する。	交付数 656人 受診数 565人

(5) 健康教育

区分	事業内容	利用者数等
マタニティ講座 防災庁舎	妊娠・出産・育児に関する正しい知識の普及を図り、不安や悩みを解消し、様々な育児の問題に対して対処していく力を身につけることを目的に開催。	開催回数 26回 延べ参加者 265人
地域健康教育 地区会館、児童館、阿寒地区、音別地区	市民、サークル、関係機関等の依頼により子供の発育・発達・栄養等について正しい知識を普及する。	開催回数 実 14回 延 14回 参加者 実 248人 延 248人
親と子の料理教室 音別地区	生活習慣病の予防を図ることを目的に、親子で調理実習を行い正しい食生活について学ぶ機会とする。	開催回数 1回 延べ参加者 4人
口腔衛生指導 音別地区 小学校、中学校	学童期において虫歯・歯周疾患を予防するため、口腔衛生について正しい知識や生活習慣を身につける。	開催回数 1回 延べ参加者 28人
思春期ライフデザイン事業 各高等学校他	中高生への講座や乳児ふれあい体験等により、性理解・性知識を正し、予期せぬ妊娠や性感染症の予防法を伝え、責任ある行動を考えるとともに、将来のビジョンや家族形成のイメージを持つ機会とする。	開催回数 48回 延べ参加者 4,099人

(6) 健康相談

区分	事業内容	利用者数等
妊産婦相談 毎日 防災庁舎、阿寒地区、音別地区	妊産婦の栄養、生活等の健康管理上の助言・指導を行う。	利用者 648人
育児相談 毎月2回 防災庁舎、西部子育て支援拠点センター、阿寒地区、音別地区	6～7カ月児を対象に児の発達と心身の健康に関する相談や育児指導並びに健康教育を行う。	開催回数 37回 対象数 553人 初回利用者 526人 延べ利用者 526人
面接相談 随時 防災庁舎、阿寒地区、音別地区	育児や健康について、個別の相談に応じて行う。	乳幼児回数 232回 延利用者386人 思春期回数 0回 延利用者 0人
電話相談 防災庁舎、阿寒地区、音別地区	市民の健康に関する相談に応じる。	乳幼児 1,225人 思春期 3人

(7) 健康診査

区分	事業内容	利用者数等
妊婦健康診査 各医療機関	妊娠中、定期的に健康診査を受けることが、安全な出産と健康な児の出生に大切なことから、基礎的な検査をし、異常の早期発見、治療を行う。	交付数 初回 609人 2～14回 8,186人 超音波 3,751人 計 12,546人 受診数 初回 602人 2～14回 6,502人 超音波 3,362人 計 10,466人

産婦健康診査	退院直後の母子に対して心身のケア等を行い、産後の初期段階における母子に対する支援を実施する。 ※令和6年4月より開始	交付数 初回 647人 2回目 648人 計 1,295人 受診数 初回 543人 2回目 412人 計 955人
4カ月児健康診査 防災庁舎、阿寒地区、 音別地区	4カ月児を対象に身体発育運動発達の確認と内科的診察及び栄養・育児等の保健指導を行う。	開催回数 29回 対象者 560人 初診者 550人 延べ受診者 576人
9～10カ月児健康診査 各医療機関、阿寒地区、 音別地区	9～10カ月児を対象に身体発育運動発達の確認と内科的診察及び栄養・育児等の保健指導を行う。	対象者 544人 受診者 544人
1歳6カ月児健康診査 防災庁舎、阿寒地区、 音別地区	1歳6カ月児を対象に身体発育・精神運動発達の確認と内科的診察、歯科健診及び栄養・保健指導を行う。	開催回数 35回 対象者 633人 初診者 639人 延べ受診者 750人
3歳児健康診査 防災庁舎、阿寒地区、 音別地区	3歳児を対象に身体発育・精神運動発達の確認と内科的診察、歯科健診及び栄養・保健指導を行う。	開催回数 37回 対象者 684人 初診者 682人 延べ受診者 821人

(8) 家庭訪問指導（各家庭、通年）

区 分	事 業 内 容	利 用 者 数 等
妊婦	妊娠分娩にかかわる疾病の予防指導、生活、栄養指導を行い、疾病や障害の早期発見を行う。	実 数 15件 延べ数 24件
産婦・新生児等	出産後の妊婦の健康管理と出産後の新生児等の保育について、助言指導を行う。	産 婦 実 数 558件 延べ数 576件 新生児等実数 562件 延べ数 581件
乳幼児	運動発達及び精神発達・情緒・行動面に問題のある乳幼児とその家族や養育支援が必要な家庭に対し保健指導・助言を行う。	乳 児 実 数 34件 延べ数 43件 幼 児 実 数 144件 延べ数 219件
その他	市民の要望等により学童等を訪問し、健康相談に応じる。	実 数 231件 延べ数 323件

(9) フッ素塗布

対象者数 (受診券送付数)	フッ素塗布受診 延べ人数
2,789人	1,221人

(10) 妊婦のための支援給付事業（出産・子育て応援給付金支給事業の後継事業）

事 業 内 容	支 給 件 数
妊娠期からの切れ目ない支援を行う観点から、経済的支援として妊婦の方を対象に妊婦支援給付金を支給。 ※令和7年度に限り出産・子育て応援給付金の支給も実施したため（）書きに実績記載。	1回目:620件（30件） 2回目:529件（85件）

9 成人保健事業（令和7年度実績）

(1) 健康教育（40歳～65歳未満）

事 業 内 容	利 用 者 数 等
生活習慣病予防のため健康教室を実施し健康に関する講演、実習を行う。 場所：地区会館他、阿寒地区、音別地区	開催回数 18回 受 講 者 247人

(2) 健康相談（40歳～65歳未満）

事業内容	利用者数等
面接及び電話により健康づくりや生活習慣病予防のための相談、その他の疾病等に関する相談・助言等を行う。	開催回数 1,187回 利用者 1,195人

(3) 健康相談（18歳～39歳）

事業内容	利用者数等
面接及び電話により健康づくりや生活習慣病予防のための相談、その他の疾病等に関する相談・助言等を行う。	開催回数 863回 利用者 863人

(4) 訪問指導（40歳～65歳未満）

事業内容	利用者数等
療養上の保健指導が必要な方に対し、保健師等が訪問して助言、指導を行う。	総訪問指導件数 実数 2件 延べ数 2件

(5) 訪問指導（18歳～39歳）

事業内容	利用者数等
生活習慣病予防等のため、必要な方に対し、保健師等が訪問して助言、指導を行う。	総訪問指導件数 実数 0件 延べ数 0件

児童発達支援センター

1 釧路市児童発達支援センター

就学前の発達に遅れや障がいのある子に対し、日常生活における基本動作の習得及び集団生活への適応のための支援などを提供するとともに、発達や障がいに係る相談支援を行うことにより、その健やかな成長を図り、もって子どもの福祉の増進に寄与することを目的とする。

- (1) 施設の種類 児童発達支援センター
- (2) 利用定員 92人
- (3) 職員 施設長（所長）、園長、保育士、言語聴覚士、理学療法士、作業療法士、保健師、臨床心理士、栄養士、事務員、調理員、療育指導員、用務員
- (4) 施設の規模

土地	7,677.29 m ²
建物	2,470.09 m ² （3階 1,234.92 m ² 、4階 1,235.17 m ² ）
構造	鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）地下1階地上5階建

2 地域支援相談係

(1) 業務内容

- ア 児童発達支援
- イ 保育所等訪問支援事業
- ウ 障害児相談支援事業
- エ 発達支援センター事業
- オ 障がい児早期療育指導事業

(2) 対象児状況

ア 児童発達支援

(ア) 発達・言語支援（契約児童数） （令和7年度 単位：人）

状態像	年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
境界線		0	0	0	0	0	0	0
精神発達遅滞		0	0	0	0	0	0	0
自閉症スペクトラム		0	0	0	0	0	0	0
言語発達遅滞		0	0	0	2	2	7	11
構音障害		0	0	0	0	0	15	15
吃音		0	0	0	0	0	2	2
口蓋裂		0	0	0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0	1	1
計		0	0	0	2	2	25	29
内保育園・幼稚園通園者(再掲)		0	0	0	2	1	25	28

(イ) 運動支援 （令和7年度 単位：人）

年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
契約児童数	0	0	0	1	2	1	4

イ 保育所等訪問支援事業

(イ) 契約児童数 （令和7年度 単位：人）

年齢	2歳	3歳	4歳	5歳	計
人数	0	1	4	3	8

(イ) 支援回数 （令和7年度）

年間支援回数	71回
--------	-----

ウ 障害児相談支援事業

(ア) 支援利用計画作成

(令和7年度 単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	147	8	4	1	4	8	5	1	3	3	1	0	185

(イ) モニタリング

(令和7年度 単位：件)

1回目	2回目	3回目	中間月	随時	終期月	合計
69	64	64	131	0	126	454

エ 発達支援センター事業

(令和7年度 単位：人)

年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
登録児	8	42	64	90	115	123	442

オ 障がい児早期療育指導事業

(ア) ひよこクラブ

(令和7年度 単位：人)

会場	年齢	1歳	2歳	3歳	計
児童発達支援センター(第1G)		3	6	0	9
児童発達支援センター(第2G)		10	4	0	14
児童発達支援センター(第3G)		9	3	0	12
昭和中央児童センター		10	6	0	16
計		32	19	0	51

(イ) コアラの教室

(令和7年度 単位：人)

会場	年齢	1歳	2歳	3歳	計
児童発達支援センター		0	18	0	18

(ロ) バンビの教室

会場	年齢	1歳	2歳	3歳	計
児童発達支援センター		0	7	0	7

3 野のはな園

(1) 業務内容

児童発達支援

ア 単独通園クラス

(ア) 対象児 精神発達に遅れのある、おおむね3歳から小学校入学前の児童

(イ) 在籍状況

(令和8年4月1日現在 単位：人)

年齢	3歳	4歳	5歳	計
在籍数	11	16	11	38

イ 親子通園クラス

(ア) 対象児 運動・精神面の発達支援の必要な就学前の児童

(イ) 在籍状況

(令和8年4月1日現在 単位：人)

年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
在籍数	0	2	3	1	1	3	10

国民健康保険課

1 国民健康保険

(1) 事業開始

ア 釧路	昭和30年9月1日
イ 阿寒地区	昭和27年6月1日
ウ 音別地区	昭和36年4月1日

(2) 加入状況

区 分	年 度	令和6	令和7（見込）	令和8（予算）
	被 保 険 者 数 加 入 率		27,483 人 17.76%	25,727 人 16.93%
世 帯 数 加 入 率		20,342 世帯 22.23%	19,240 世帯 21.19%	18,148 世帯 20.14%

(3) 保険給付状況

ア 保険給付

(単位：件、千円)

年度	出産育児一時金		葬祭費		高額療養費		計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
令和6	52	25,964	231	6,930	30,289	1,520,783	30,572	1,553,677
令和7 (見込)	48	23,940	223	6,690	28,101	1,473,493	28,372	1,504,123
令和8 (予算)	75	37,500	330	9,900	—	1,510,526	—	1,557,926

イ 被保険者1人当たりの給付費

(単位：円)

年度	療養給付費	療養費	出産育児一時金	葬祭費	高額療養費	計
令和6	340,148	1,686	945	252	55,335	398,366
令和7 (見込)	344,681	1,533	931	260	57,274	404,679
令和8 (予算)	378,985	1,619	1,562	412	62,933	445,511

(4) 保険料の状況

区 分		令和6年度予算	令和7年度予算	令和8年度予算
医療分	所得割	9.25%	9.34%	8.33%
	均等割	28,300円	29,200円	29,200円
	平等割	26,300円	26,800円	29,000円
	限度額	650,000円	660,000円	670,000円
	1人当たり保険料額	61,838円	63,901円	63,037円
	1世帯当たり保険料額	83,455円	84,967円	83,371円
支援分	所得割	2.91%	2.79%	2.47%
	均等割	9,000円	9,000円	8,800円
	平等割	8,400円	8,200円	8,800円
	限度額	240,000円	260,000円	260,000円
	1人当たり保険料額	19,744円	19,675円	19,074円
	1世帯当たり保険料額	26,646円	26,162円	25,227円
子ども分	所得割	-	-	0.29%
	均等割	-	-	1,000円
	18歳以上均等割	-	-	100円
	平等割	-	-	1,000円
	限度額	-	-	30,000円
	1人当たり保険料額	-	-	2,243円
	1世帯当たり保険料額	-	-	2,938円
医+支+子	所得割	12.16%	12.13%	11.09%
	均等割	37,300円	38,200円	39,000円
	18歳以上均等割	-	-	100円
	平等割	34,700円	35,000円	38,800円
	限度額	890,000円	920,000円	960,000円
	1人当たり保険料額	81,582円	83,576円	84,354円
	1世帯当たり保険料額	110,101円	111,129円	111,536円
被保険者数		27,669人	25,418人	24,002人
世帯数		20,502世帯	19,116世帯	18,148世帯

※子ども分は令和8年度より創設。

区 分		令和6年度予算	令和7年度予算	令和8年度予算
介護分	所得割	2.52%	2.52%	2.08%
	均等割	8,800円	8,700円	8,800円
	平等割	6,400円	6,300円	6,900円
	限度額	170,000円	170,000円	170,000円
	1人当たり保険料額	19,132円	18,855円	18,775円
	1世帯当たり保険料額	21,061円	20,713円	20,568円
被保険者数		7,993人	7,692人	7,251人
世帯数		7,261世帯	7,002世帯	6,619世帯

区 分		令和6年度予算	令和7年度予算	令和8年度予算
合計	1人当たり保険料額	100,714円	102,431円	103,129円
	1世帯当たり保険料額	131,162円	131,842円	132,104円

2 特定健康診査及び特定保健指導等

(1) 特定健康診査

ア 令和7年度特定健康診査実施状況（令和8年3月末現在）

区分	特定健康診査	
	国民健康保険被保険者	
受診者数	4,561人	
受診者負担額	無料	

イ 令和7年度特定健康診査オプション検査実施状況（令和8年3月末現在）

区分	特定健康診査オプション検査		
	腹部超音波検査	脳検査	脳脊髄検査
受診者数	1,049人	430人	218人
受診者負担額	1,750円	5,610円	11,550円

ウ 特定健康診査料の無料化

平成28年度からモデル事業として実施してきた特定健康診査における受診者負担分の健診料の無料化（オプション検査は有料）を継続することで、さらなる受診率の向上を図り、被保険者の健康寿命の延伸に取り組むとともに、医療費の伸びを抑制することを目的として実施。

エ 特定健康診査に係る特定健康診査情報提供事業

定期的に通院している国民健康保険被保険者から医療機関を経由して検査結果（血液・尿検査等）を市に提供された場合、当該被保険者を特定健康診査の受診者とみなし、受診率の向上や保健師・管理栄養士による健康づくりのサポートにつなげていくことを目的として実施。

令和7年度実施状況（令和8年3月末現在）

区分	特定健康診査情報提供事業件数
受領件数	315件

(2) 特定保健指導

令和7年度実施状況（令和8年3月末現在）

区分	特定保健指導実施者数	
	動機付け支援	積極的支援
実施者数	373人	41人

(3) 歯科検診助成事業実施状況

「くしろ健康まつり」において実施する歯科検診の受診者のうち、国民健康保険被保険者に対し、一人につき1,000円を一般社団法人釧路歯科医師会に助成。

令和7年度実施状況

区分	歯科検診助成人数
助成人数	28人

医療年金課

1 医療費助成制度

(1) 重度心身障がい者医療費助成制度

身体に障がいのある方（身体障害者手帳1・2級、及び3級の一部（心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫、肝臓の機能障がい）の交付を受けた方）、知的障がいのある方（療育手帳A判定もしくは重度の診断書の交付を受けた方）又は精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けた方を対象に医療費の助成を行う。ただし、精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けた方の入院医療は助成対象外。【所得制限あり】

(2) ひとり親家庭等医療費助成制度

母子・父子家庭等の18歳未満の子、又は18歳以上20歳未満で学生や未就労であって母・父に扶養されている子と母・父を対象に医療費の助成を行う。ただし、母・父は入院医療費のみが対象。【所得制限あり】

(3) 子ども医療費助成制度

18歳（高校生等）の年度末までの子を対象に医療費の助成を行う。【所得制限なし】

(4) 精神障がい者入院医療費助成制度

市内に1年以上居住しており精神障がいのため入院医療を受けている方を対象に医療費の助成を行う。【所得制限あり】

(5) 医療費の助成状況（令和8年3月31日現在）

制 度	受給者数 (人)	入 院		入院外		合 計	
		件数	金額 (円)	件数	金額 (円)	件数	金額 (円)
重 度	3,269	3,826	73,537,552	79,682	192,824,364	83,508	266,361,916
ひとり親	3,777	272	13,057,129	26,945	57,448,767	27,217	70,505,896
子 ども	14,715	2,380	136,674,206	201,234	364,724,075	203,614	501,398,281
精 神	42	484	1,917,168	—	—	484	1,917,168

(6) 養育医療給付制度

医師が入院治療を必要と認めた未熟児を対象に、指定養育医療機関において必要な医療の給付を行う。
令和7年度受給者数 29人

2 後期高齢者医療制度

(1) 対象者及び被保険者数

後期高齢者医療制度は、75歳以上の方が全員加入し、一定の障がいがある65歳から74歳までの方は選択加入となる。

※一定の障がいとは、身体障害者手帳の1級から3級と4級の一部の方、精神障害者保健福祉手帳の1級と2級の方、療育手帳のA判定の方。

資格の認定や保険料の決定を行うなどの運営主体は、北海道後期高齢者医療広域連合が行い、市の役割は、保険料の徴収、各種申請や届出の受付、資格確認書の引渡しなどの窓口業務。

被保険者数	30,136人
-------	---------

※被保険者数は、令和8年3月31日現在

(2) 健康診査及び歯科健康診査実施状況（令和8年3月31日現在）

	健康診査	歯科健康診査
受診者数	3,719人	963人
受診者負担額	無料	無料

(3) 保健・介護一体的実施推進事業

高齢者の心身の多様な課題に対応し、きめ細やかな支援を実施するため、高齢者の保健事業を介護保険の地域支援事業や国民健康保険の保健事業と一体的に実施する。

ア 高齢者に対する個別支援（ハイリスクアプローチ）

糖尿病性腎症重症化予防、生活習慣病等の重症化予防を実施

イ 通いの場等への積極的他関与等（ポピュレーションアプローチ）

介護予防継続教室等を活用し、健診受診勧奨や生活習慣病に関する健康講話を実施

3 国民年金

(1) 被保険者状況（令和8年4月1日現在）

被 保 険 者							合 計	
第1号被保険者	任意加入被保険者		計	第3号被保険者				
14,833人	201人		15,034人	6,637人		21,671人		
付 加 年 金 加 入 者 数								
強 制		任 意		計				
41人		620人		661人				
免 除 者 数								
法 定 免 除	全 額 免 除	3 / 4 免 除	半 額 免 除	1 / 4 免 除	学 生 納 付 特 例	納 付 猶 予	計	免 除 率
3,364人	3,368人	230人	183人	87人	1,438人	564人	9,234人	62.3%

(2) 拠出年金給付状況（令和7年4月1日現在 単位：件、千円）

老 齢		通 算 老 齢		障 害		母 子	
件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
87	45,024	119	25,559	34	31,129	0	0

遺 児		寡 婦		計	
件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
0	0	10	2,183	250	103,895

(3) 基礎年金給付状況（令和7年4月1日現在 単位：件、千円）

老 齢		障 害		遺 族		計	
件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
52,288	34,088,256	3,708	3,272,158	327	268,388	56,323	37,628,802

(4) 福祉年金給付状況（令和7年4月1日現在 単位：件、千円）

老 齢	
件 数	金 額
0	0

(5) 年金生活者支援給付金給付状況（令和7年4月1日現在 単位：件、千円）

老 齢		補 足 的 老 齢		障 害		遺 族		計	
件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
11,551	45,655	2,069	4,128	3,539	20,128	128	674	17,287	70,585